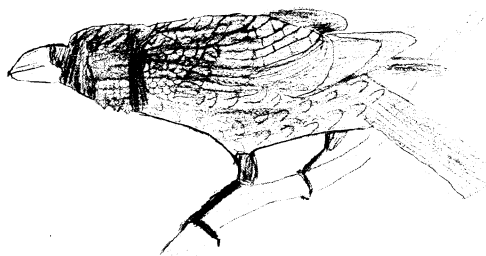


大自然なんでも観察ノート(終) ～カラス～

こま山のじごく沢という所にカラスのねぐらがあります。前、じごく沢の近くを工事することになって、工事をやり始めたら、カラスはどこかに2000ばのうちほとんどが行ってしまいました。飛んでいった場所は、国府小学校のテニスコートの近くの山でした。何ヶ月かして、工事が終わると、じごく沢に帰って行ってしまいました。ぼくは思いました。カラスは、工事をしているとあまりねむれないので、ねごちがよかったじごく沢をさって、ねごちがよさそうな場所をえらんで、そこでねて工事が終わるとまたじごく沢に帰ってきたので、ぼくは、カラスは人間より頭がいいのかなあと思いました。あと、カラスは、ゴルフ場で、うったボールをどこかに持



って行ってあなをほって、うめてしまう悪いもはたらくし、貝とか口ばしでわれない物は、上からコンクリートに落として、われたら食べるので、カラスは天才だなあと思いました。ぼくは、前、じごく沢にカラスのねぐらを見に行ったら、2千羽ぐらいが空いちめに飛んでいて、夕やけが見えないくらいでした。ねぐらの下は、ふんでまっ白でした。声を聞いていたら、ハシボソガラスは「ガーッガーッ」と鳴いて、ハシブトガラスは「カァカァ」と鳴いていました。(国府小5年 渡辺拓也)

～寄贈資料(9月～12月)～

ご協力ありがとうございました。(順不同・敬称略)

資 料 名	受 入 先	地 区 名
カイセキゼン他	真間正太郎	大 磯
ハルアミビツ	渡 辺 延 義	大 磯
サシコバンテン他	杉 山 直 温	国府新宿
松の切株	近 藤 俊 雄	国府本郷
古文書一括	吉 川 忠 男	大 磯
ミツガサネ他	長岡泰次郎	東 町
絵はがき	菊 池 清	大 磯
櫓	泉 脇 優 登	大 磯
ミソオケ	高 木 稔	大 磯
共同井戸の用具他	渡 辺 長 吉	西 小 磯

～資料室のうごき～

9 / 7 文化財専門委員会議

7・21・28

郷土資料館定例会

8 62年度婦人学級OG会・見学会

24～11 / 8

石神台遺跡発掘調査(委託)

10 / 2・9・16・23・30

大人のための歴史教室

5・12・19・26

郷土資料館定例会

11 / 2・9・24・30

郷土資料館定例会

29 中尾横穴墓群発掘調査

12 / 3～4

文化財専門委員会県外視察(静岡方面)

5～13

北の端遺跡発掘調査

7・14・21

郷土資料館定例会

昭和63年1月30日 発行

編集発行 大磯町教育委員会社会教育課

所 在 地 大磯町東小磯183

T E L 0463 (61) 4100